

人間福祉研究科 博士学位論文題目一覧

2008年度～2014年度

氏 名	論 文 題 目
小野セレス タ 摩耶	A市次世代育成支援行動計画の総合的評価に関する研究 －住民参加を重視した新しい評価手法の試み－
山野 則子	「市町村児童虐待防止ネットワーク」におけるマネジメント実践理論の構築 ～閉殻の連鎖から内発の連鎖へ～
片岡 優子	原胤昭の研究
板野 美紀	児童家庭相談員の相談効果意識に与える影響要因の探索的研究
八重樫 牧子	地域における児童館の子育ち・子育て支援の評価に関する研究 －児童館施策の動向と児童館の子育ち・子育て支援に関する調査を踏まえて－
木村 容子	専門里親の資質向上を目指す支援のための実践モデル －M-D&Dによる開発的研究
吉武 信二	女性の健康ダイエット支援法の開発 －ダイエット行動評価・身体組成標準値・SF-36の活用－
土田 美世子	保育ソーシャルワークの課題 －子育てにやさしいコミュニティ形成の拠点をめざして－
原 佳央理	ICTを活用した子ども虐待ケース・マネジメント教育訓練実践モデルの開発的研究 －修正デザイン・アンド・ディベロップメント（M-D&D）を用いて－
西野 緑	子ども虐待に対応するスクールソーシャルワークの実証的研究 －「育む環境（nurturing environment）」の保障を目的とする実践理論構築を目指して－
金 蘭姫	コミュニティソーシャルワーカーによる地域福祉推進プロセスに関する研究 －「公共空間」概念を用いて－
大谷 京子	日本の精神保健福祉領域におけるソーシャルワーカーと精神障害当事者との関係性
小笠原 慶彰	林市蔵の研究 －方面委員制度との関わりを中心として
蜂谷 俊隆	糸賀一雄の研究 －戦後知的障害児者福祉の展開と糸賀の業績・思想をめぐって－
宮崎 清恵	ハイリスク新生児への医療ソーシャルワーク実践モデルの開発的研究
平田 祐子	ケースマネジメントとしての子育て支援総合コーディネートの推進要因と課題の検証
畠山 由佳子	日本における児童虐待在宅ケースに対する家族維持を目的とした援助の現状把握と 『正統な努力』の検証
小西 律子	近代日本における盲人の職業的自立への歩み －岩橋武夫の足跡をたどって－
嶺山 敦子	久布白落実の研究 －廃娼運動とその周辺－
森田 昭二	近代日本における「盲人福祉」の源流についての研究 －好本督、中村京太郎、熊谷鉄太郎の系譜を中心に－
加山 弾	地域福祉におけるソーシャル・エクスクルージョンに関する研究 －沖縄からの移住者のコミュニティへの文化的排除をめぐって－
石川 久仁子	「複合的不利地域」におけるコミュニティ実践に関する研究 －京都・東九条を中心に－
古山 美穂	周産期医療における子ども虐待予防支援の在り方 －医療・保健・福祉の連携強化をめざして－
黒川 雅代子	救急医療における家族・遺族支援の試み －悲嘆理論をふまえたジェネラリスト・ソーシャルワーク実践の枠組から－